

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）治療薬の原材料供給について

この度の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）によりお亡くなりになられた方々とそのご家族の皆様にご哀悼の意を表すとともに、現在罹患されている方々が一日も早く回復されますよう心よりお祈り申し上げます。

広栄化学工業株式会社（代表取締役社長：岡本 敬彦）は、新型コロナウイルス感染症の治療薬として期待される薬剤の原材料として「ピロール」および「ピリジン」を供給しています。当社は、国内唯一の「ピロール」、「ピリジン」（タール分留品を除く）の製造会社として、これらを安定供給することを社会的責務ととらえ、「ピロール」および「ピリジン」の生産体制を強化いたしました。

当社は、新型コロナウイルス感染症の撲滅に貢献するべく、今後とも供給体制を維持し、これら薬剤原材料の安定供給を図ってまいります。

### 1. ピロール：レムデシビル（米ギリアド・サイエンシズ社）製造用原材料

レムデシビルは、エボラ出血熱の治療薬として開発された抗ウイルス薬ですが、新型コロナウイルス感染症の治療薬として最も有望視されている薬剤の1つです。その骨格を形成する原材料として、当社の「ピロール」が使用されています。

### 2. ピリジン：ファビピラビル（富士フイルム富山化学株式会社「アビガン®」、以下「アビガン」）製造用原材料

アビガンは、2014年に日本で承認された抗インフルエンザウイルス薬ですが、新型コロナウイルス感染症に効果を示す可能性があるかと期待されており、レムデシビルと同様、新型コロナウイルス感染症の治療薬として現在最も有望視されている薬剤の1つです。その製造過程における原材料として当社の「ピリジン」が使用されています。

以上